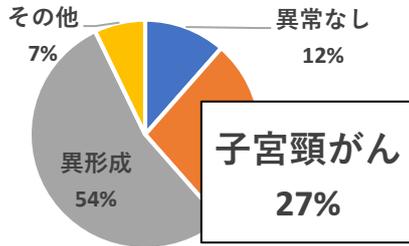


十日町市の精密検査受診結果（子宮頸がん）

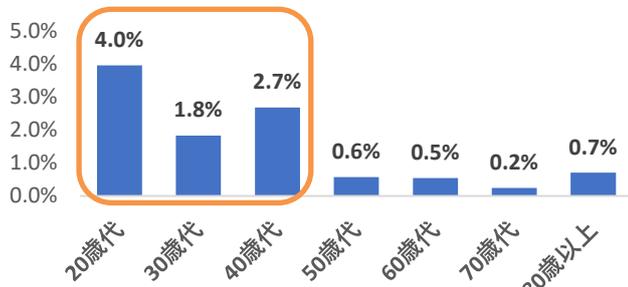
20～40 歳代に多いがんです

子宮頸がん精密検査受診結果 (R2～R4 延べ70人)



(主要な施策の成果より)

年齢階級別子宮頸がん・異形成発見率 (R3～R4平均)



(新潟県がん報告より)

子宮頸がん検診精密検査結果 (R2～R4)

- ・年平均、子宮頸がん検診受診者 約 1,800 人のうち約 **25** 人の方が「要精密検査」と判定されています。
- ・精密検査を受けた人の約 **4** 人に **1** 人が、「子宮がん」と判定されています。
- ・**20～40 歳代**は他の年代に比べて「がん」や「異形成」と判定される割合が高いです。

- ・子宮頸がんは、その多くがヒトパピローマウイルス(HPV)の感染によって発症すると言われています。
- ・主な感染経路は性行為と考えられ、性行為の経験がある人は子宮頸がんになる可能性があります。
- ・がんの進行が初期なら、子宮頸部の一部を取り除く治療で、子宮を残せます。
- ・異形成（前がん病変）の場合、経過を見ていくことで、がんの早期発見ができます。

検診の受け方と注意事項

子宮頸がん検診

〈検診方法〉

- ① 検診車に乗る前にお手洗いを済ませてください。
- ② 検診車に乗ったら、ズボンの方は持参されたスカートやプールタオル等に履き替え、下着を取り替えます。
- ③ 診察台で検診を行います。
 - (1) 膣内や子宮頸部（子宮の入り口）の状態をみるために、膣鏡を入れます。
 - (2) ブラシで子宮頸部の細胞を軽くこすって取ります。

〈受診する際の注意事項〉

- 検診にあたり、入浴をして体をきれいにしておいてください。ただし、膣内の洗浄はしないでください。
 - 当日は簡単に着脱できる服装でお越しいただき、腰巻き用のタオルなどをお持ちください。
 - 生理中の場合は、市または医療機関にご相談ください。
 - 検診後に出血することがありますが、通常は少量で、短時間で止まります。2～3日経過しても出血量が減らない場合は、婦人科医療機関に相談してください。
- ※月経時以外の出血、茶褐色のおりものの増加、下腹部および腰の痛みや性交中の痛みなどの自覚症状がある方は、検診を待たずに早めに医療機関（婦人科）を受診してください。